

事業所名 ばうむくうへん

## 支援プログラム

作成日

令和7年

3月

21日

法人（事業所）理念		この法人は、障がい者と高齢者への介護及び自立生活の支援、文化活動等への社会参加に関する事業を行うことにより、障がい者、高齢者と健常者の交流を深め互いの自己実現を図りつつバリアフリーな社会の実現に寄与することを目的とする。	
支援方針		ここにきてくれる子どもたち、大人である私たち職員一同、ここに集まるみんなが、お互いのいいところを認め合い、そしてバウムクーヘンのように年輪を重ねながら、持っている良さを大きく伸ばせるようにしたい。子どもたちのやろうとする気持ちを大切に、それを共に支えることで、さらなる成長や自信にもつながると考えている。	
営業時間		11時30分～19時(平日) 10時～17時半(長期休暇中等休日)	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間のメリハリをつけた活動を行う。</li> <li>・身だしなみを整える。</li> <li>・自分の持ち物を管理する。</li> <li>・身体をたくさん動かすことで気持ちを落ち着かせる。</li> </ul>	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しい姿勢で学習に取り組む。</li> <li>・工作やクッキング等の創作活動で、道具を上手に使う。</li> <li>・トイレに行く習慣をつける。</li> </ul>	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習に対する苦手意識をなくす。</li> <li>・予定を把握する。</li> <li>・場面の切り替えを把握して行動する。</li> </ul>	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周りのみんなと平等に過ごせるように見守っていく。</li> <li>・話し合いの機会を設ける。</li> <li>・様々な年代の子どもたちと関わりながら、語彙力、相手に気持ちを伝える力を養っていく。</li> </ul>	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の役割分担を進める。</li> <li>・各活動に参加できるようにする。</li> <li>・周りの友だちと円滑に関われるようにする。</li> </ul>	
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者への定期的な連絡を通して、家族を支援できる体制を作る。</li> <li>・原則の営業時間は上記の通り設定しているが、家庭の事情により相談可能とする。</li> </ul>	移行支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・将来へ向けた支援内容の設定を行う。</li> <li>・他事業所や学校等関係機関との情報連携。</li> </ul>
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・他事業所や学校等関係機関との情報連携。</li> <li>・相談支援事業所との連携。</li> <li>・地域の各事業所が集まる部会へ参加。</li> </ul>	職員の質の向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員向けの各研修を行う。</li> <li>・部会の内容を職員会議でフィードバックする。</li> </ul>
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習教室、SST、ゲーム、クッキング、工作、音楽等、各児童が主体的に興味を持って行える所内活動を行う。</li> <li>・長期休暇中等休日の昼食時、近所のスーパーや弁当屋へ行って自分で選んでお金も支払う。</li> <li>・休日のお出かけ(公園、プール、スーパー銭湯、工場等社会見学、等)を通して、様々な体験や経験を積む。</li> </ul>	